

第5章 基本構想

第5章 基本構想

1. 城里町の教育の基本理念

城里町においては、年々人口の減少が進んでいますが、とりわけ年少人口の減少は顕著であり、少子・高齢化が大きな問題となっています。また、少子化により近隣に同年代の友達が少なく、子ども同士のコミュニケーションの機会が不足していることや、小規模な学校においては切磋琢磨できる環境が少ないことなども課題です。

城里町の児童生徒が自立して社会で生きていく基礎を育てるために、確かな学力の向上はもちろんのこと、一人一人が持つ個性を伸ばしていけるよう、多様できめ細かな教育を進めるとともに、自分を大切にし、他者への思いやりや社会性を身につけ、自らに誇りを持てる子どもたちの育成を目指していくことが必要です。また、成長期に丈夫な身体を養うため、体力の向上を図り、規則正しい生活習慣を身につけるとともに食育を推進することも大切です。さらに、子どもたちが明確な目標に向かって努力するために、地に足のついた職業観を身につけることが重要です。

生涯学習社会の形成については、すべての世代の人たちが自ら進んで学びたいくなるような生涯学習の仕組みづくりや情報の提供が不可欠です。また、町民が豊かな人生を送ることができ、地域が活性化するような取組を推進していく必要があります。

文化的なまちづくりを目指すには、各地域の文化の伝承や地域コミュニティの醸成を図り、さらに地域間が連携していくことや、城里町の文化を広く外へ向かってPRしていくことが重要です。

このようなことから、子どもたちが知性を磨き、豊かな自然あふれる城里町で学び、育ったことに誇りを持ち、やがては地域を支えていく人材に育つよう、家庭や地域、学校、行政等が連携した教育を推進します。また、児童生徒一人一人が個性・能力を伸ばし、主体的に学び、行動していけるような教育環境をつくります。

また、あらゆる世代の町民が自分に合った学びやスポーツを生活に取り入れ、いきいきと暮らし、学んだことを地域に還元できるような生涯学習体制を整備していきます。

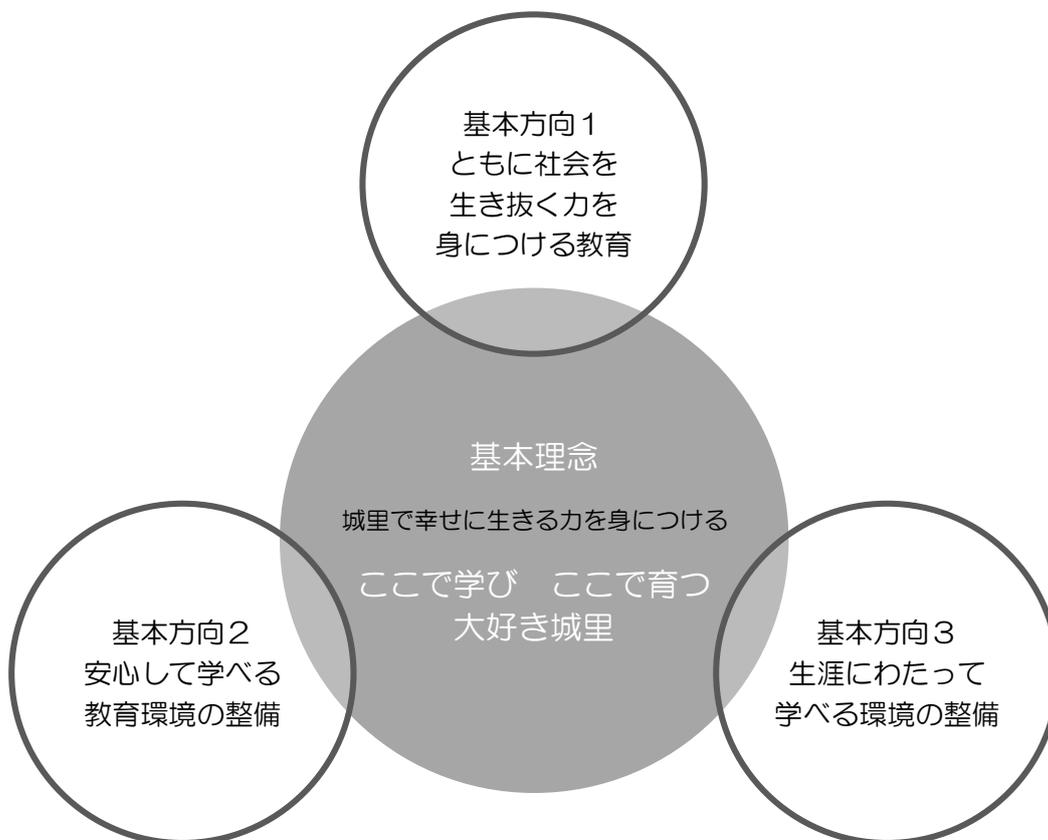
さらに、町に点在する文化財や今まで受け継がれてきた伝統工芸及び郷土芸能など、それぞれの地域の宝である歴史・文化・伝統を大切に将来へとつないでいきます。

以上のことを踏まえ、城里町の教育を推進していくための基本理念を次のように設定します。

城里町教育振興基本計画の基本理念

城里で幸せに生きる力を身につける

ここで学び ここで育つ 大好き城里



2. 施策の基本方向

■ともに社会を生き抜く力を身につける教育

基本方向1

- 「知・徳・体」をバランス良く育成し、児童生徒が、変化の激しいこれからの社会を生き抜く力を身につける教育、小・中学校が連携した城里町として誇れる教育を目指します。
- 長期的な視点に立ち、基礎学力の定着と自ら考える力を育てることで、着実な学力向上を推進します。
- 一人一人の子どもの個性・特性を最大限に生かすために、多様で高水準な教育機会の提供と国際化に対応した教育やICT(情報通信技術)を活用した教育の強化・充実、情報リテラシーの醸成を図ります。
- 豊かな心を育むため、道徳教育や人権教育を推進するとともに、読書活動や自然環境を生かした体験活動の充実を図り、自分自身に誇りを持てる子どもたちの育成を目指します。また、子ども同士の交流機会の不足の解消に努め、ともに未来を生き抜くためのコミュニケーション能力を育成します。
- 学校体育を推進し、児童生徒の体力の保持・増進を図り、たくましく生きるための健康な身体を育成します。また、保健教育、給食、食育を通して、健康に関する自己管理能力を身につけ、健やかな心身の育成を図ります。
- 特別な支援が必要な児童生徒に、それぞれのニーズに応じた指導・支援を行うことにより自立と社会参加を促す特別支援教育の充実を図ります。
- 多様なニーズに対応した幼児期の学校教育の充実を図るとともに、幼稚園・保育所・園と小学校の連携を推進します。



■安心して学べる教育環境の整備

基本方向2

- 今後も、きめ細かで質の高い教育に対応するため、教職員の研修を推進し、資質・能力の向上を支援します。また、教職員が心身ともに健康を維持し、教育に携わることができるように努めます。
- 児童生徒の学習意欲を高め、確かな学びを実現する学習環境の維持・向上に努めるとともに、今後の少人数化に対応した特色ある教育を検討します。また、家庭の教育環境にかかわらず子どもたちが十分な学習機会が得られる仕組みづくりに取り組みます。
- 通学困難地域の多様な解消策の検討やスクールバスの再検討など児童生徒の通学の利便性を確保し、交通安全対策や防犯対策・防災対策を促進します。また、子どもたちが、健やかに成長するための放課後の居場所づくりに取り組みます。
- 学校・地域・家庭の連携を強化し、家庭教育や地域での教育力の向上を図ります。
- 地域の人材を学校教育に活用し、地域の学びの拠点として開かれた学校を目指すとともに、城里町の地域資源である豊かな自然環境(フィールド)を最大限に活用した教育を推進します。



■生涯にわたって学べる環境の整備

基本方向3

- いつでも、どこでも、だれでも、学べる生涯学習体制の整備を推進します。
- 町民のニーズや役に立つ質の高い講座・教室の充実を図るとともに、情報提供の強化や参加促進に積極的に取り組みます。また、学んだ内容、生涯学習の成果を生かす機会の提供を検討します。さらに、地域の優れた人材を掘り起こし、活用を図ります。
- あらゆる世代が楽しくスポーツができる多様な取組や健康寿命の伸長を目指した町民スポーツの振興を図ります。
- サークル活動や文化活動を継続していくための仕組みづくり、若い世代が利用したくなる生涯学習の仕組みづくりなど、少子化や高齢化に対応した生涯学習の在り方、公民館活動の在り方を検討します。また、本に親しむイベントや町民の読書活動の推進など、充実した図書館事業を検討します。
- 学習施設の予約システムの効率化・簡素化・利便性の向上を図り、施設・設備の適切な維持管理に努めるとともに、既存施設の活用の見直しを行います。
- 地域の活性化や課題を解決するための一方策として、また地域コミュニティ活動への参画のきっかけとなるような生涯学習活動の取組を検討します。また、地域の社会教育関連のイベントで活躍する高校生会の活動を支援します。
- 地域に根ざした伝統や伝承などを語り継ぐための取組を図ります。また、無形・有形文化財の積極的な保護・保全や周知・PRに努めます。



3. 施策の体系

基本理念	基本方向	基本方針	具体的施策
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;"> 城里で幸せに生きる力を身につける 1111で学び 1111で育つ 大好き城里 </p>	<p>基本方向1 ともに社会を生き抜く力を身につける教育</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 城里町を支える人を育てる教育の推進 2. 確かな学力と自ら考える力の育成 3. 豊かな人間性と社会性の育成 4. 健康な身体と体力の育成 5. 特別支援教育の充実 6. 質の高い幼児教育の推進 	<ol style="list-style-type: none"> ①城里町の教育の推進 ②小中一貫教育の推進 ①着実な学力の向上 ②多様な教育機会の提供 ①豊かな心を育む教育 ②生徒指導・相談体制の充実 ③コミュニケーション能力の育成 ①保健・体育の充実 ②学校給食・食育の推進 ①一人一人のニーズに応じた指導・支援 ①幼児期の教育の充実 ②幼・保・小の連携
	<p>基本方向2 安心して学べる教育環境の整備</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教職員の資質・能力の向上 2. 学習環境の整備 3. 安全・安心な教育環境の整備 4. 家庭・地域の教育力の向上 5. 地域資源の教育への活用 	<ol style="list-style-type: none"> ①教職員の研修の推進 ②教職員の心のケア ①少人数化への対応 ②学習・社会生活に困難を有する児童生徒への支援 ③学習環境・施設の維持・向上 ④幼児教育・保育施設の充実 ①安全・安心な教育環境の確保 ②安全な放課後の居場所の確保 ①家庭教育支援の充実 ②地域の教育力の向上 ③青少年の健全育成 ①開かれた学校づくり ②自然環境を生かした教育の推進
	<p>基本方向3 生涯にわたって学べる環境の整備</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生涯学習の充実 2. 生涯スポーツの充実 3. 生涯学習施設の有効な活用 4. 地域コミュニティの活性化 5. 郷土の文化の継承と文化財の保護 	<ol style="list-style-type: none"> ①生涯学習推進体制の整備 ②生涯学習活動の促進 ③多様な講座の展開 ④学習成果を生かす機会の提供 ⑤優れた人材の発掘と活用 ①スポーツ活動の推進 ②町民の健康保持 ③第74回国民体育大会 ①公民館の有効活用 ②図書館事業の充実 ③施設の見直しと適切な維持管理 ④施設の有効利用 ①地域コミュニティ活動の活性化 ①地域文化の伝承 ②文化財の保護とPR

